

# 広報 いまり

毎月1日発行 定価1部24円 昭和56年7月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行 No.329

渭水の流れにボートを浮かべ

オールをこぐ若者の額に汗が光る

……さあ夏本番!!

(伊万里川での商業高校ボート部の練習光景)

56  
**7**月



# 市営駐車場新設に伴う条例を制定

## 第2回 定例市議会

昭和56年第2回定例市議会は、6月2日から23日まで開かれ市政全般に対する質問をはじめ、昭和56年度一般会計の補正予算や市営駐車場条例制定などの議案16件、議会議案3件、報告6件を審議可決しました。

### 一般会計予算146億1,785万円

昭和56年度一般会計に、1億5,785万円を追加し、予算総額146億1,785万円になりました。

今回の補正は、都市計画に基づく公共下水道事業や失業対策事業に伴うものなど最少限度の追加を行ったものです。

主なものは、公共下水道の排水路整備工事や用地購入費など8,990万円、大川内山キャンプ場整備及び落窪公園調査250万円などがあります。

### 市営駐車場が新設

商店街の振興と市民の強い要望によって7月から今町に開設



▲整備が進む今町駐車場

される市営駐車場は、既に設置されている船屋町の市営駐車場とともに、今回の条例制定により、一般の駐車場と同程度の料金（1時間以内150円、その後30分ごとに50円加算）で利用されることとなります。

### 市税条例を一部改正

不動産取得税の改正に伴ない特別土地保有税の税率が100分の4に、法人市民税が100分の14.7に改正されました。

### 固定資産評価審査委員

#### に田中繁一氏を選任

市固定資産評価審査委員の金子光良氏が7月31日付で任期満了のため新たに田中繁一氏（山代町久原＝63歳）が選任されました。



●新設の市営駐車場 ○街中の時間駐車のできる駐車場

効果をあげるのがねらいであるというのである。ただ一つこういうご意見もあった。  
音楽のリズムのスピード感はその時代の歩くスピードにあわせてあるといわれるが、現代の歩くスピードで日本での一位が大阪、二位が東京で、世界でも大阪が一位、速く歩きそうなニューヨークが東京と同じ。そういうスピード感に日常かこまれている東京都民に「ゆっくり」といっても、そっぽをむかれてしまう。「やさしく」とは「優雅に」という意味で「優雅に走ろう」とはどんなことかと都民も考えるに違いない。そしてそれは東京都民にとっては何の抵抗感もなく受け入れられ東京都にとつては非常に良い標語だと思ふと書かれていたが、このご意見はスピードと現代人の心理を考えると上からも非常に参考になった。  
そして心のスピードにも車と同様にブレーキと、スピードをチェンジする場合のクラッチのゆとりが必要であることを痛感させられた。

(竹)



# 熱望の企業誘致が実現

## 東山代町に陽和産業(縫製)の進出決定

昭和52年の第2次オイル・ショック以来、企業の地方進出が見あわされている中であって、本市は地域の振興と就労の場の確保をめざして積極的な企業誘致活動を展開してきましたが、このたび大阪に本社を持つ陽和産業株式会社の進出が本決まりとなり、6月22日市役所で調印式が行われました。

陽和産業は、資本金4,500万円、年商24億円の業績を持つレナウン系子供ニットシャツの縫製会社ですが、徳島県を中心に全国に7工場、従業員=768名の規模をもつトップメーカーです。今回調印された伊万里工場は、東山代町の里工業団地内に

16,000㎡を購入し、紳士スポーツウェア(テニス、ゴルフ)を専門に製造します。第1期計画では、1,600㎡(500坪)の工場に来春の新高卒女子を中心に100

人の地元採用が見込まれ、57年4月から操業を開始します。

また第2期計画(60年)では、ちょうど2倍の規模となり、最終的に350名の従業員となる見込みです。

阿部社長は、「福岡、大分から強力な誘致があったが、企業は人なりの考えから質の高い従業員が確保できる伊万里に決め、市民によかったと思われる工場づくりをしたい」と話され、特に福利厚生面に力を入れ、週休制の



▲調印後握手を交わす竹内市長と阿部社長

実施や文化クラブ(料理、生花など)、スポーツクラブ(テニス、バレー)を創り、これまでのイメージを変えた若い人たちによる近代的な工場をめざすとのことです。

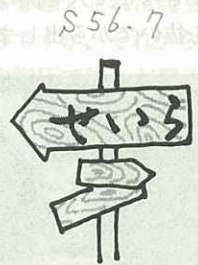
本市では、これを契機にさらに企業誘致を進めるために伊万里湾の総合開発と歩調を合わせ臨海型企業誘致を進める一方、今回のような内陸型の雇用力のある企業誘致や農産物加工施設の建設などを具体的に進め、伊万里湾中核都市の実現をめざしていく方針です。



▲陽和産業の福岡工場(190名)

「広報いまり」の六月号の「せいら」に東京都の交通安全運動の標語である、「やさしく走ろう」とうきょうと」を取りあげて市民の皆さんにもご意見をお願いしたら、早速何通かの回答をいただいたので、まずはこの欄をお借りして厚くお礼を申しあげたい。

皆さんが「せいら」をよく読んでいただき、しかも読みっぱなしでなく、それぞれに意見をもっておられることが嬉しく、市民のすべてのかたが市政についてそういう状態になれば市政は盤石であることを感じた。回答の中でおおかたの意見は「やさしく走ろう」とは「ゆっくり」とか「はやく」とかスピードの問題よりも、車に乗る運転者の心構えのことで、この頃は心のゆとりを全く失くして、さっと乗って、さっと走る機械的運転態度の多いのを警告し、その心構えを広く連鎖反応させて交通安全の





# 大川町で50年ぶりにお田植え式

## 献穀田の耕作者に山口の宮本さん



お田植え式と耕作者の宮本さん

6月16日、大川町山口で宮中に米を献上する献穀田のお田植え式が行われ、赤いお腰にかすり姿の早乙女15人が、地区の人たち約200人が見守る中、黄金晴（こがねばれ）の苗を1本1本ていねいに植え付けました。今年献穀田の耕作者に選ばれたのは同地区の宮本岩津久さん（73歳）で、大川町では実に50年ぶりのこととあって、大川町献穀田運営協議会（会長＝宮本

岩見大川農協長）をつくり、町をあげて宮本さんの献上米づくりを応援することになりました。宮本さんは「献上米の耕作者に選ばれ非常に光栄です。これから収穫まで丹精を込めて耕作に励み、おいしい米を作ります」と話していました。収穫された米は10月に行われる献穀式で宮中に献上されます。

# 市の人口

（6月1日現在）

総人口 61,320人（+75）  
 男 29,100人（+47）  
 女 32,220人（+28）  
 世帯数 16,868世帯（+20）  
 市民課調べ、（ ）は前月比



5月

貿易実績は10億3,072万円  
 で前月比40億8,786万円の減。  
**【輸出】** 9,234万円  
**【輸入】** 9億3,838万円  
**【船舶の入港】** 16隻  
 （日本船1、外国船14）  
**【寄港地上陸許可者数】**  
 387人（フィリピン157人  
 インドネシア125人、中国  
 77人、韓国20人、英国6人  
 マレーシア1人、シンガポ  
 ール1人）

# 集合税の納付書が変わります

## 8期分を4回に分けて送付

# 危険

### スプレーカンは穴を開けて

スプレー式の空カンはそのまま不燃物として出すと処理するとき破裂して非常に危険です。

くぎなどで穴を開け、中のガスを抜いてから出しましょう。



市役所税務課では市税（集合税）の収納事務をじん速かつ正確に行うために今年度から電算機を導入し、高性能の光学読取装置によって処理します。

このため、従来の納付書の様式を改めましたので、納付の際折り曲げたり、よごしたり、ピンでとめないようお願いします。

また、これまで7月に1年分の納付書をまとめて送付していましたが、年度途中で税額が変更になったり、紛失することが

あるため、今年から年に4回、2期分ずつ送付します。

全期分前納納付書は1回目に送りますが、この納付書の使用は7月31日までで、その後は使えませんのでご注意ください。



▲新しく導入された光学読取装置



# 犯罪のない明るい社会づくりをめざす

## 社会を明るくする運動を推進

7月1日から1か月間、第31回「社会を明るくする運動」が法務省の主唱により全国で行われます。

この運動は、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について国民すべてが力を合わせ、明るい社会を築くことを目的としています。

とくに最近では青少年の非行が増加の一途をたどり、学校や家

庭での暴力事件、シンナーや覚せい剤などの薬物乱用事件がひん発し、その形態も14歳から16歳の年齢層が少年非行の6割を占めるなど低年齢化しています。

そこで、市では「社会を明るくする運動実行委員会」を組織し、非行の芽ばえやすい夏休みを中心に「住民の連帯による青少年の非行防止と更生の援助」を運動の重点目標にして、犯罪のない明るい社会づくりを目指しますので市民の皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。



### 7月の市民会館行事予定

- ・ 毎週金曜日 9:30・12:30 受付  
運転免許更新時講習会
- ・ 11日(土) 13:00開場  
松浦線存続市民総決起集会
- ・ 12日(日) 13:00開会  
市内中学生意見発表大会
- ・ 16日(木) 13:30開会  
教育講演会
- ・ 18日(土) 14:00開演  
まんが映画
- ・ 25日(土) 18:00開演  
林万里子ピアノリサイタル
- ・ 26日(日) 10:00開会  
市婦人連絡協議会文化祭

## 東部地区展を開催

7月15日～9月19日

民俗資料館では大川、南波多松浦町に伝わる民俗資料を展示する東部地区展を次のとおり開きます。多数ご来館ください。

▲期間 7月15日～9月19日

▲テーマ 「生活と信仰」

▲展示品 風習切り絵、虎まわし、紙すき用具、一字一石塔六曲屏風、龍石拓本など。



▲展示される古唐津系の陶片(一部)

# あの人この人

瀬戸町釘島 杵島サダさん

5月30・31日に行われた伊万里山岳会の久住登山に71歳のおばさんが参加され、同行した人達はその若々しさに驚いていました。

このかた、杵島さんは、旅と山が大好きなすてきなおば

あちゃん、久住は今回が三度目、リーダーや周りの皆さんに、本当に親身なお世話をいただき、山のマナーを体で教えられる素晴らしいかたちで会えて、こんなに楽しく楽な山登りはなかったそうです。

こんな杵島さんでも、二年前、御主人が亡くなられ、床に伏し、膝を悪くされた時もあったそうですが、それから柔軟体操や指圧で誰もが驚く程、若々しく元気になられたのです。杵島さんの夢は、遥かスイスアルプスに、いつか行ってみたいというものです。そんな日が一日でも早く来たらいいですね。





# あなたと考える

# ストップ

脳卒中、がん、心臓病、糖尿病などの「成人病」が、いま私たちの命をおしばんでいます。その死亡率は、わが国の死亡総数の60%以上を占め、佐賀県は全国で2位のがん王国というありさまです。また、社会総健康運動を進めている本市にとっても「敵は成人病にあり」という訳です。今回はこの成人病について考えてみましょう。

## “一家の柱・働き盛り”を襲う

わが国は、いまや世界一の長寿国になりましたが、その一方では、成人病で亡くなる人が年々増えています。

昭和54年の厚生省の調査では全国的に脳卒中の死亡率が高いのに比べ、佐賀県は、特にガンが多く、伊万里ではガンについて心臓病が極端に多いのがめだちます。この心臓病や脳卒中など、いわゆる循環器系の成人病は、中年を過ぎると急に増える慢性病の一つで、高血圧や動脈硬化が主な原因ですが、家庭では一家の柱、職場では働き盛りの年齢を襲うところにその怖さ

があります。

職場と家庭の両面で機械文明

の恩恵に浴し、便利な生活を送っている現代人がかかる病気—これが成人病だといわれます。

そして、現代病の正体がカロリーのとり過ぎと運動不足なのです。成人病が、一方で「運動不足病」などといわれるのもそのためで、中高年者にとって、運動は健康を保持する上で大き

なカギをにぎっているのです。

健康な人ほど健康の有難さを忘れていたものです。40代、50代といえども油断は禁物……。

ふだんは健康に自信をお持ちのあなたも年に一度は健康診断を受け、自分の健康状態をいつもつかんでおく—これが病気予防の第一歩です。

### — 成人病予防の妙薬 —

## 予防は運動で発見は健診で

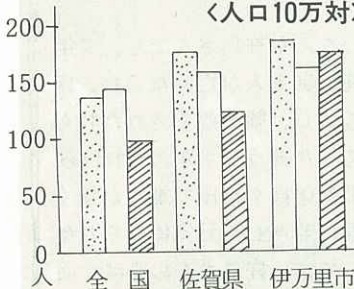
「人間は血管とともに年をとる」といわれます。脳卒中や心臓病は、血液の流れが悪くなると起りやすく、適度な運動は血管の拡張と収縮によって新陳代謝を促し、血液中のコレステロールを低下させるといわれています。ふだんから適度な運動によって体調を整え、ストレスを解消し気分転換を図ることは、血圧管理の上からもよいことで、案外、成人病予防の妙薬ではないでしょうか。また本市に顕著

な心臓病の対策としては、小学1年と中学2年の全生徒に心電図の検診を実施しています。

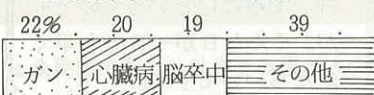
これは、成人病予備軍といえる子供のときから、運動ぎらいや偏食をなくし、早期に心臓病の発見治療を図るものです。

さらにガンは、早期発見が特に大切です。保健センターでは7月から全住民の健康診断を行います。「予防は運動で、発見は健診で」を合言葉に成人病にストップをかけましょう。

●三大死因の死亡率(S54年) <人口10万対>



●主要死因に占める割合



住民健診で早期発見



# ザ・成人病

キャンペーン  
シリーズ №34

## 普段着の気持で健診を

梅崎 フヂエさん (保健婦)



私たちが皆さんの所へ定期健診に出かけて思うことは、40代50代の方が案外、自分の健康に無頓着だということです。

特に主婦は、家族の世話や子育てに追われ、自分の事は二の次になっていたのではないでしょう。本態性高血圧は自覚症状がなく、知らないうちに倒れ

ることがあります。始めて健診にみえたおばあさんで、血圧が210もあり、病院行きを説得したのに翌日亡くなられ、あと一日早かったらと、悔やまれたこともあります。市の保健センターでは、健康相談やガン検診を実施しています。普段着のままの気持で、気軽においでください。

## “肥満大敵” あなたは大丈夫？

### 私の一口健康管理法

宮地文代さん (57) 山代町久原



私は、主人とジョギングをしています。実は健康診断をうけるまで、高血圧だとは思っていませんでした。それから定期健診を受けるようにし、毎朝のみそ汁も味を薄くしています。

高田清彦さん (41) 松浦町上分



中の原では、早朝ランニングをしている人が何人もいますが、私も3年半ほど続けています。おかげで朝ご飯がうまいですね。

永尾三郎さん (68) 大坪町栄町



私はできるだけ自転車を利用し、どこへでも行きます。また日頃から努めて朗らかにしていますが、まわりも明るくなるし、健康にもいいようです。

山下スミエさん (37) 大坪町白野



ママさんバレーを始めて、もう4年です。練習後には、よもやま話に花が咲き、気分転換と若さを保つためにはもってこいです。

森輝司さん (60) 東山代町天神



私の同期はビルマで死んだ者が多く、私は彼らの分まで長生きしようと思っています。また青春時代もなかったので、お誂いや散歩に今、老春を謳歌しています。

松園シヅさん (49) 黒川町小黒川



私は婦人会で民謡を踊ったり、お茶や水をひかえて生野菜のジュースを飲むなどして健康を保っています。

岡本軍二さん (48) 南波多小麦原



私は、市役所まで8kmの道程を自転車で通っています。もう4～5年になりますが、体の調子もいいし、運動不足にはなりません。

大崎マサ子さん (60) 三里町川東



私は毎朝5時に起きて有田川沿いを素足でジョギングしています。早朝の空気と土に触れる感触はすばらしいですよ。

## 予防と対策

### 成人病の元凶



- 塩分をとり過ぎないように
- 適度な運動を続けよう
- 肥満をなくそう
- 酒はほどほどにしよう

### 日常生活での注意

- 規則正しい生活を
- 精神の安定を
- 保温の心がけを
- 湯かげんの調節を
- 定期的健康診断を



# ありがとう あなたの善意

## 心あたたまる町の話

～その30～

### 転ばぬ先に善意の杖を

#### 体の不自由な人にと下古賀の中島さん

年をとると気持ちは若くとも足元がおぼつかなくなり、ちょっとしたことで転びやすく、外出がおっくうになります。

そこでお年寄りや体の不自由なかたへと10年近く手作りの杖を贈られているかたがいます。

このかたは、大坪町下古賀に住む81歳の中島新八さんです。

中島さんは、これまで500本近くを地元の老人クラブや伊万里老人センターに寄贈され、昭和50年には、市老人クラブ連合会から感謝状が贈られています。最近では、自分が治療に通院されている松浦町のはり灸院や山元外科に足腰の不自由な人がたくさんみえるので、この人たちに利用してもらおうと、杖を持っていかれているそうです。

「杖づくりは使う人の身になって使いやすい材料を選ばなければ」と柄に工夫され、「自分が趣味として、楽しみながら作って、それで仲間の人たちに喜んでもらえるなら、こないいいことはない」と話されていました。



▲杖の出来を調べる中島さん

### 私たちの公民館を美しく

#### 公共施設の清掃を続ける里老人クラブ

公民館や児童公園などの公共施設の清掃を10年以上も続け、地域の人たちに喜ばれているグループがいます。

このかたたちは東山代の里老人クラブ（加藤伍一会長＝79人）の皆さんで、老人クラブ結成当初から、毎月1～2回の例会を利用して里公民館の清掃や、また4～5年前から福和の児童公園の清掃を年中行事に取り入れ実行されて

います。児童公園は、福和に老人クラブが出来たので、今年から福和の方でやることになりましたが、自分達の利用する施設を自分達の手でという活動は、年はとってもまだまだ地域の役に立とうとの、皆さんの心意気を語ってました。奉仕活動のあとは、民踊やゲートボールで楽しまれ親睦の和を深められています。しかし、平均寿命が延びたためか60歳代の入会が少なく、老人クラブの高齢化が進んでいる悩みもあるそうですが、これからも健康に努め大いに頑張りたいです。



▲公民館で草むしりをする里老人クラブの皆さん



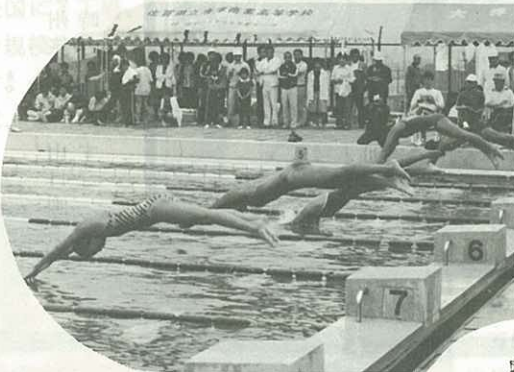


▲子供たちの田植え教室 (6/19)  
波多川小(写真)や大坪小学校では、ゆとり教育の一環として田植えの実習がありました。



▲空かん・ノーボイ運動の呼びかけ (6/8)  
環境美化運動の一環として空カンを車から投げ捨てないようポリ袋が手渡されました。

## いま伊万里で



▲県ジュニア選手権水泳大会 (6/14)  
ロスアンゼルスの特ピウオをめざして子供達が力泳しました。



▲子供たちにお菓子の慰問 (6/8)  
伊万里・西松浦菓子工業組合の皆さんが伊万里養護学校を訪れ、子供たちにお菓子のプレゼント。



▲ムシ歯予防デーに衛生指導 (6/4)  
歯科医師会の協力で、約80名が参加しました。衛生指導が行われ、約80名が参加しました。



▲第13回スポーツ少年団ソフトボール大会 (6/7)  
スポーツクラブの小学生24チーム・中学生9チームにより、熱戦がくりひろげられました。



# 大川内山キャンプ場は15日から

大川内山キャンプ場の施設が整備され、安全で快適なキャンプやハイキングが楽しめるようになりました。

また、緑深い木陰、澄みきった溪流のせせらぎは夏の別天地として好評です。グループや家族づれでお出かけください。

▲期 間 7月15日～9月5日

▲施 設 テントスペース15基  
研修室1棟、休憩施設2棟、炊事場3棟、他に貸テント、貸毛布なども準備しています。



大川内山キャンプ場  
新村長  
福岡光正さん

※施設の申し込みはキャンプ村

村長福岡光正さんへ。

☎③ 4090 (開設前)

☎③ 1977 (期間中)

## 盆踊り講習会を開きます

市教育委員会は地域や職場に盆踊りの輪を通して融和を明るくする町づくりをしていただくため次のとおり盆踊り講習会を開きます。どなたでも自由にご参加ください。

▲期 日 7月15日(水)

▲時 間 13時30分から

▲場 所 国見台体育館

## 不動産取得税 の税率を改正

不動産取得税の税率が7月1日以降の取得分から4% (旧3%)に改正されました。

ただし、昭和61年6月30日までは、住宅取得の場合3%に据え置かれ、住宅用土地取得の場合は、税額の25%が軽減されます。

また、住宅取得の特例控除額が420万円に改正されました。

## 広 報 ギ ャ ラ リ ー

No.2



城門の見える風景 (1973)

〔第二回欧州旅行後、山口画伯七〇歳の時の作品です。〕

## 教育講演会を開催

伊万里学園高校の主催による教育講演会が次のとおり開催されます。

▼日 時 7月16日 午後1時30分から

▼場 所 市民会館大ホール

▼演 題 思春期の子供を持つ親へのアドバイス——親と子のつながり——

▼講 師 藤井敏哉氏 (鎮西女子学園園長)

## 税務大学の学生募集

▼ 国家公務員初級試験 (税務) 採用者を対象に税務大学の学生を募集します。

▼ 資格 昭和36年4月2日から昭和39年4月1日生まれのかた

▼ 願書受付 7月8日～7月17日

▼ 一次試験 10月4日

▼ 受付申し込みなど詳細については伊万里税務署 (☎③ 3147) へお尋ねてください。

## 簿記講習会を開きます

商工会議所は商店経営や税務申告に欠かせない簿記について、初心者や青色申告、白色申告者などを対象に簿記講習会を開きます。

▼ 期 間 8月20日～8月28日

▼ 時 間 午後6時30分～9時

▼ 場 所 商工会議所大会議室

▼ 料 金 3,000円

▼ 受講希望者は商工会議所 (☎③ 3140) へ。定員40名になりしだい締め切ります。

## 能力再開発適応講習を開講

離転職者で雇用保険の受給者を対象とした能力再開発適応講習が行われます。

○ 総合系職種 (自動車・配管・板金)

○ 陶磁器系職種

期 間 7月13日～17日 定員30名

期 間 8月31日～9月4日 定員30名

申し込みや詳細についてのお尋ねは職業安定所または職業訓練校 (☎⑧ 0155) へ。



年金だより

保険料の免除手続きはお早めに

国民年金の保険料は、1か月分が4,500円ですが、失業や少収入などのため保険料の納付が困難な場合は、申し出によって保険料が免除されることがあります。7月までに手続きをすれば4月から1年間、保険料が免除されることになります。

保険料が免除されても、障害年金などは納めた人と同様の額を受けられますから滞納のままにせず、必ず市役所年金係に免除申請をしてください。

ただし、老齢年金は免除を受

けた期間だけ3分の1に減額されますので、保険料を納められるようになったら、すぐに追納をしてください。10年以内の分なら旧料金でさかのぼって納めることができます。



市民展

出品作品を募集

市教育委員会は美術文化の向上と発展をはかるため市民文化展を開きます。皆さんの意欲ある作品を応募ください。

▲会期 10月8日～11日

▲会場 市民会館・中央公民館

▲資格 小・中・高校生を除く市内在住者の作品で、自作未発表のもの。

〔募集部門〕。日本画。洋画(油絵、水彩画、素描)。商業美術。書(1人2点以内)

申し込みは9月7日までに市民展事務局(市教育委員会文化係☎2111 内線453)へ。

次のかたからご寄付いただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

- ◆香典返しを寄付
- ・木下大作(亡長男広 大坪町白野)
- ・古川義則(亡母フサ 大坪町古賀)
- ・森永直人(亡母イシ 新天町)
- ・尾形ミキ(亡夫善太夫 新天町)
- ・満江八郎(亡母スガ 今町)
- ・樋渡善右エ門(亡五男定 脇田町岩立)
- ・市丸勝利(亡父知八 東山代町大久保)
- ・木戸リエ(亡夫作右エ門 黒川町椿原)
- ・吉田ツサ(亡夫末次 立花町東円)
- ・久地浦健吾(亡母キン 二里町八谷橋)
- ・古賀真理子(亡母トメ子 松島町)
- ・増永シマ(亡夫増男 東山代町里)
- ・前田八郎(亡父亀太郎 黒川町清水)

ありがとうございます



ありがとうございました

- ・篠原敏子(亡夫正己 山代町久原)
- ・松本安男(亡母ミカ 山代町鳴石)
- ・川棚丈七(亡母ハマ 二里町大里)
- ・成沢沢子(亡夫俊春 新天町)
- ・石川節子(亡父平野實 本町四丁目)
- ・塚本茂幸(亡祖母ノブ 波多津町浦)
- ・前田 実(亡父道助 二里町炭山)
- ・大串ツエ(亡父武儀 船屋町)
- ・土妻崎紀佐枝(亡夫清枝 大川町立川)
- ・堀田光敏(亡母ソノ 大川町長野)
- ・徳久純一(亡父近三郎 二里町中田)
- ◆篤志寄付
- ・三万円 二里町仏教会
- ・一万円 吉田ツサ(立花町 見舞返し)
- ・一〇万円 西貫之(山代町楠久津)
- ・一万円 牧野敏昭(東京都)
- ・五万九、四〇〇円 市民ゴルフ7大会実行委員会(第一回市民ゴルフ7大会の益金)
- ・一万一、六三〇円 多久島フジノ(松島町 期限満了の拾得金)
- ・三万円 松本一郎(大坪町永山 病氣見舞返し)
- ・一万五、二四円 佐賀県教職員連合会伊万里支部
- ・身心障害者の方へ
- ・山口作雄(亡父岩雄 松浦町中野原)
- ・幸島文弘(亡長女弘子 栄町)
- ・交通遺児救済資金へ
- ・二万円 松尾勝馬(黒川町福田)
- ◆教育振興奨励基金へ
- ◆香典返しを寄付
- ・吉永タキ(亡養父伊一郎 本町三丁目)
- ・伊万里・大坪・大川内・松浦・二里・滝野の各小学校へ(指定)
- ◆篤志寄付
- ・五万円 田代敏子(立花町 大川内小へ)
- ・ウォータークララー一台 神村春輝(二里町川東)
- ◆体育振興奨励基金へ
- ・一万円 中島絃一(新天町)
- ・明るい町づくり推進資金へ
- ◆大坪公民館
- ・三万円 松本一郎(大坪町永山 酒気見舞返し)
- ◆波多津公民館
- ・西川繁松(亡養母スエ 波多津木場)
- ◆南波多公民館
- ・山田新太郎(亡妻ユキ 南波多町府招上)
- ◆大川公民館
- ・堀田光敏(亡母ソノ 大川町長野)
- ◆松浦公民館
- ・平尾正治(亡父亀次 松浦町東分)
- ・江口春政(亡父重蔵 松浦町上分)
- ◆山代公民館
- ・山口浅一(亡妻トシ 山代町久原)
- ・松本安夫(亡母ミカ 山代町鳴石)
- ・二、〇〇〇円 波瀬公民館運動会謝礼
- ・一、〇〇〇円 布蘭公民館運動会謝礼



# こ ども の ペ ー ジ

## 夏休み ■■■ このチャンスを生かそう

—夏休みが近づいてきました。

長い夏休みはふだんの生活では味わえない体験をするのにもってこいのチャンスです。

じっくりと腰をすえて理科の観察をするのもいいし、外に出て思いきり水泳の練習をしたり、昆虫採集をするのもいいでしょう。

でも、お父さんやお母さんを心配させるような危険な遊びをしたり、水の事故や交通事故にあわないよう十分気を付けて元気に2学期がむかえられるようにしましょう。

### 計画をたてて規則正しい生活

夏休みは40日あまりの長い休みですから、毎日をダラダラと過すことがないように、まず計画を立ててみましょう。

そして、その中に夏休みでなければやれそうにない「目標」を1つか2つ加えてみてはいかがですか。たとえば「100mは泳げるようになりたい」「朝顔の観察記録をまとめたい」など。

そして、目標が達成できるようにがんばれば、きっと有意義な夏休みがおくれると思います。

### 水泳や花火遊びは注意して

夏になって急に増えるのが水の事故と花火の事故です。

泳ぐ時は食後2時間ほどたってからにしましょう。

また、泳ぐ前には必ず準備運動



をし、1回の水泳時間は20分ぐらいにして、体が冷えすぎないように気を付けましょう。

一方、花火遊びは取りあつかい方が悪いとケガをしたり火災の原因になったりします。

始める前に注意書きをよく読

## 統計グラフコンクールの作品募集

夏休みを利用して「統計グラフコンクール」に出品する作品を作ってみませんか。

市と教育委員会は皆さんにもっとよく郷土伊万里市のことを知ってもらい、また、統計資料の作り方や利用のしかたを学んでもらうため、統計グラフコンクールを行います。

### ▲対象

- ・第1部 小学3年以下の児童
- ・第2部 小学4～6年の児童
- ・第3部 中学生
- ・第4部 高等学校以上の学生

### ▲用紙の大きさ

- ・第1～3部 72.8cm×51.5cm
- ・第4部 103.0cm×72.8cm

伊万里・西松浦地区

### 中学生意見発表大会を開催

伊万里・有田・西有田の中学生を対象に「中学生意見発表大会」が行われます。

これは、社会を明るくする運動実行委員会（会長＝竹内通教伊万里市長）が主催するもので明るく住みよい社会をつくるため、中学生の率直な意見を発表していただきますので多数ご来場ください。

▲期 日 7月14日（日）

▲時 間 午後1時～5時

▲場 所 伊万里市民会館

なお、アトラクションとしてフォークコンサートを計画していますのでご期待ください。

み、必ずお父さんやお母さんといっしょにしましょう。

▲応募締切 昭和56年9月3日

▲受付・問い合わせ先

市役所企画課企画計画係（伊万里市立花台1丁目1番1号、☎③2111、内線405）へ。

応募者全員に参加賞があるほか、優秀な作品は県や県のコンクールにも出品されます。



昨年の最優秀作品(南波多小 井手みち子さん)